

磐城時報

日刊 八廿夕 編輯部 印刷部 發行部 電話 郵便

江名町會議員選舉

一週間後に迫る 定員拾八名に對し 一拾三四名立候補か

石城郡江名町では既報の如く町豫算は前年度に比較し二千余圓

チブス菌で 鼠退治

石城郡内郷村農會では最近田畑の麥作に野鼠の被害が多いので

産馬組合會

八年度豫算 石城郡産馬畜産組合總會は明二

松ヶ岡公園に 臨時停車場設置

目前に迫つた花時の 觀櫻客歓迎方法

本町では松ヶ岡公園の花時を好む一千餘の觀櫻客を一般から

日滿親善の手踊を公演せしめる 事になつた。この外新らしい試

匡救事業

昭和八年度縣工事として實施さ

靖國神社に祭られる 石城出身の戦死者

滿洲事變に従軍し輝かしき武勳は二十八日終了したが、合格者

高等學校 合格者發表

磐城中等學校、磐城高等女學校、 前十時頃自宅前で突然卒倒し死

庭先で卒倒

石城郡大字赤井諏訪原農千之助

學用品を買ふ 兒童をねらふ賊 途中で姿を晦す

中等學校入學試問題

算術 (第一日) 1. (イ) 853.53 + 0.287 + 5.16 + 29.423

國語 後の餘白の所は何字分あるか (イ) 金八十七圓を三つに分けてその連比が3:2:1になるやうにせよ

算術 (第二日) 1. (イ) 0.245 x 0.46 (ロ) (15.4 - 5.56) + 0.656

國語 左の文を讀んで次の間に答へなさい。境内を出でて海岸に到る稻佐の濱といふ處なり。かの建御雷命が大國主命と會見せられ

算術 (第二日) 1. 次の比例式を解け 3:7 = 21:4 = x:24

れば長さが二で、切口の直径が5mmの真鍮の圓い棒の重さは幾キログラムであるか。
 ②の水の目方は一瓦である。
 ③、空気が體積でいふと酸素二十一と窒素七十九の割合の混合物である。百二十立の空気が中にある酸素と窒素は各幾立か。
 ④、或驛で或日の乗客は皆で二千九百五十人で其の二割は二等で二割の一割は一等であつた。三等は全体の何割か。さうして何人か。
 ⑤、甲地から乙地までの道程は甲地から丙地までの四分三で乙地から丙地までは甲地から乙地までの三分の二である。甲地から丙地へ直に行くときの道程は乙地を經て行くときの何分の何であるか。

學齡兒童の父兄狼狽

平町は本年度入學兒童の受付と体格検査を二十五日行つたが、入學通知を受取らないと役場に二十数名の父兄が嚴重なる抗議を持ち込んで来たのでよく懇談して見ると、
 それはいづれも他府縣から移住者で寄留しないもの、又中には出生届けがしてあるといふものがあるがこれも本籍だけで寄留地に出生届を忘れたなどいふので吏員は説明で汗だくだが、納得して歸り慌てて寄留し入學通知をもらつて歸る等、近頃のナンセンスである。

平町人事

出生
 新川町八田村郡三春町中町七
 九小川榮作二女喜代、紺屋町
 三安達郡二本松町龜谷八九山
 村明長女キミ、紺屋町二九大
 阪市住吉區濱江町二六大野虎
 雄長女紀子

木炭代用この上のない經濟の
徳用ヒシ印 豆炭

壹袋 正五貫目入金八十錢也

御注文次第御届ケ致シマス

南町 (電話六六三番)

警崎屋 酒店

一丁目 (電話五九六番)

菅本 武雄商店

白銀町 (電話二九九番)

水野 水室

六丁目

矢吹 石炭商店

平驛前 (電話三七七番)

阿部石炭商店

◎特約店募集致します。

學生靴大賣出し

◎女學校指定靴

◎警中 通學靴

◎小學校 通學靴

▲斯界のナンバワン……月星運動靴

原料精選したる……耐久本位

大量生産に依る……最低價格

定評有る……大塚の靴を

大塚支店製靴部

平田町 電話七七番

夜九時まで

御預り。倉出致します。

平町三丁目通り

旭屋一六銀行

電話四二五番

豫告中の發賣品は

満洲 魚肝油

でした。御一人前……十五錢で満腹

魚肝油

電話六三三番

▲産婆看護婦

▲生徒募集

▲今、入學好時期

御希望ノ方ハ至急御申込ミテ

▲新學期ハ四月八日ヨリ

▲平南町

電話三〇七番

◎平産婆看護婦學校

校長 清野キヨ

文部大臣 認可 附設 平陽女學校

平町 電話四四五番

一、八年度募集人員

本師範科 (修業二ケ年)	五十名	授業料一、五〇
師範科 (同上)	三十名	一、三〇
技藝高等科 (同上)	五十名	一、五〇
専攻科 (同上)	二十名	一、三〇
技藝普通科 (同上)	五十名	一、五〇
専修科 (同一年以上)	五十名	一、〇〇
卒業生ノ特典		

本校本科、師範科卒業生ハ専門學校入學資格ヲ得ラレマス
 本校卒業生ハ小學校及補習學校教員トシテ多數採用サ
 レマス。

入學手續

志願者ハ入學願書ニ履歷書ヲ添ヘ三月三十一日迄ニ本校宛
 提出下サイ。入學願書ノ受付順ニ依リ入學ヲ許可シマス。
 入學式ハ四月四日午前十時舉行。

藤田女學校生徒募集

一、本師範科 (二ケ年卒業)	五十名
二、裁縫専修科 (二ケ年卒業)	五十名
三、師範科 (二ケ年卒業)	三十名
四、専攻科 (一ケ年卒業)	二十名
五、本科専修科 (二年缺補編入)	若干名
六、選科	若干名

福島縣平田町

文部大臣 認可 藤田女學校

電話三二八番

通學生用品

ランドセル
 學生ボート
 防水マント

●御入學ノオ準備●
 ガ出来マシタカ。……
 弊店選定ノ自信アル
 製品ヲ山積シテ皆様ヲ
 オ待シテ居リマス。…

ツルヤ
 電一四〇